

CASIO View

2011.4.1~2011.9.30

2011年度中間事業報告書



CASIO



新規事業を原動力に 業績再拡大へ

代表取締役社長

梶尾和雄

技術力・ブランドなどの 財産を活かした既存事業の強化

Q 今年度上期の業績は。

今上期は、東日本大震災の影響により、7月に業績予想を公表しましたが、この計画をクリアすることができませんでした。利益は、海外での売上拡大などによる時計の増収増益の効果もあり、公表値を上回る結果となりました。

Q 今後の経営方針を教えてください。

当社は経営の最重要課題として、既存事業の収益力強化と新規事業の早期収益貢献を掲げています。下期以降も、この課題に引き続き取り組みます。

時計や電子辞書などの既存事業については、ブランド力や全世界の販売網などの財産を活かし、中南米、ASEANなどの新興国を重点に、海外売上の拡大を進めます。また、最先端の技術によって、製品の競争力を高

めます。たとえばスマートフォンと連動する時計の投入や、新開発の小型ムーブメントによる、女性向けメタルアナログウォッチのラインアップ強化などです。

当社は、新しい分野を次々に開拓し、新規事業を打ち立てることで、成長してきました。現在の事業規模には、満足していません。当社を再成長の軌道に乗せるためには、新規事業を成功させることが不可欠だと考えています。

自社の強みを発揮できる ネットワークサービスの展開

Q 新規事業の具体的な説明をお願いします。

昨年度より開設した「イメージングスクエア」で、デジタル写真の新しい楽しみ方を提案しています。ネットワークサービスで収益を確保するには、一定規模以上の会員数が必要です。当社は画像処理技術を活かして、誰にでも簡単に楽しめるユニークなエン

ターテインメントサービスを提供し、会員の新規獲得を図ります。最新機能「DPアニメーション」もそのひとつです。

ネットワークサービスは、国境を越えてグローバルにスピード展開ができる事業です。革新的なサービスを開発できれば、事業を飛躍的に伸ばすことができます。また、これまでスタンドアロンだった製品がネットと連動することで、新たなビジネスも生まれます。

「DPアニメーション」の詳細は、5ページの「ユニークCASIO」をご参照ください。

Q 今後の課題について お聞かせください。

10月にタイで発生した洪水被害については、現地で製造していた製品を中国などの他国での代替生産に切り替え、影響を最小化しよう、全力を尽くしております。経済状況や環境要因にさまざまな困難はありますが、当社は商品開発力を核に、あらゆる施策を展開し、今後も成長を続けてまいります。皆様のご支援を、何卒よろしくお願い申し上げます。

新製品・新サービス紹介

● New Products & Service

Consumer

コンシューマ

- SHEEN SHE-7506D
- Privia PX-735
- JV-220W
- EX-word XD-B4850
- EDIFICE EQW-A1000DB
- EXILIM EX-ZR15

8月26日 発売 **電卓**
JV-220W

計算結果の比較や 検算に便利なツイン液晶電卓

2つの液晶画面でそれぞれ別の計算ができるほか、画面間で相互に数値のコピーができ、計算結果の一時的な記録や、一度計算した数値を用いての計算が可能です。

9月22日 発売 **デジタルカメラ**
EXILIM
EX-ZR15

快適に 連続シャッターが切れる デジタルカメラ

高速撮影と高速画像処理を融合した独自のハイスピード技術で、撮影間隔0.29秒など動作性能を快適にしたほか、背景ぼかしや超広角撮影などでもできる多機能デジタルカメラです。

System

システム

- XJ-H1650
- DT-X8-11J

6月30日 発売 **ウォッチ**
SHEEN
SHE-7506D

女性の腕を輝かせる ソーラー電波ウォッチ

文字板にキラキラ輝くSWAROVSKI ELEMENTSをあしらったソーラー電波ウォッチです。光を受けてきらめくクリスタルが上品で華やかな印象を与え、女性の腕を輝かせます。

SWAROVSKI®はSwarovski AGの登録商標です。

8月30日 発売 **電子辞書**
EX-word
XD-B4850

音声コンテンツが 充実した高校生向け 電子辞書

ネイティブ発音入り英単語・熟語集の拡充に加え、業界初の漢文音声など多彩な音声コンテンツを収録した高校生モデル。カラー表示で約130時間の長電池寿命です。

7月発売 **データプロジェクター**
XJ-H1650

環境に配慮した 水銀フリーの 高輝度プロジェクター

独自の「レーザー&LEDハイブリッド光源」により、水銀ランプを問わずに3500ルーメンの明るさを実現したプロジェクターです。周囲の明るさに合わせて節電する機能も備えました。

9月1日 発売 **ハンディターミナル**
DT-X8-11J

RFIDタグ/ 非接触ICカード対応の ハンディターミナル

近距離無線通信規格「NFC-IP2」に対応し、RFIDタグや非接触ICカードが読み取れます。タフなボディにバーコード読み取り機能も備えており、多彩な業務に活用できます。

8月10日 発売 **電子楽器**
Privia
PX-735

充実した ピアノ音色で 演奏できる電子ピアノ

5種類のピアノサウンドをはじめとした18音色を内蔵した、スタイリッシュな電子ピアノです。グランドピアノに迫る幅広い音の強弱と豊かな音の表現を実現しています。

8月31日 発売 **ウォッチ**
EDIFICE
EQW-A1000DB

スムーズな使い心地の 多機能クロノグラフ

文字板や針の動きが独創的なクロノグラフに、独自のシステム「Smart Access」を搭載。5つのモーターによる針の独立駆動や電子式リユーズの採用で、多彩な機能を簡単に操作できます。

New Service

新感覚アニメーション 「DPアニメーション」

イメージング
スクエア

1枚の写真から人物を切り抜き、動きや音楽を設定して別の背景画像と合成すると、人物がダンスする新感覚アニメーション。ネット上で創作やコミュニケーションが楽しめます。

8月26日 開始

詳しくは次ページに

1枚の写真から広がる新しい画像の楽しみ方 エンターテインメントサービス 「DPアニメーション」

あらゆる機器で撮ったデジタル写真が、簡単な操作でデジタルフォトアートに生まれ変わるネットワークサービス「イメージングスクエア」に、新しいエンターテインメントサービス「DPアニメーション」が登場しました。

1枚の写真から新しい価値を創造するというコンセプトの下、独自の画像処理技術で、従来になかった画像の楽しみ方を提供します。

「イメージングスクエア」に 新たな“創る”サービスが登場

「イメージングスクエア」は、2011年1月からスタートしたネットワークサービスです。デジタルカメラや携帯電話等で撮った画像を、絵画調のアート作品に加工したり、SNSなどを通じて共有したりできます。写真からアート作品を創り出す「デジタルクラフト」機能は、当社のデジタルカメラに内蔵されていた画像変換機能を、ネット上のサービスとして開放したものです。

2011年8月には「DPアニメーション」の提供を開始しました。撮影した1枚の写真から人物やキャラクターを切り抜き、アニメーションを創り出す機能です。別の写真を背景画像にして、あらかじめ用意されたダンスパ

ターンや音楽、挨拶文などから好きなものを選ぶだけで、エンターテインメント作品が誰にでも簡単に作れます。

独自のデジタルカメラ技術を ネット上に展開

「DPアニメーション」の「DP」とは、「Dynamic Photo (ダイナミックフォト)」の略です。2009年に当社は、高速画像処理により、世界で初めて、カメラ本体だけで動く被写体を切り抜いて別の背景画像と合成できるデジタルカメラを発売しました。この切り抜き・合成の技術が、「ダイナミックフォト」です。「イメージングスクエア」サービス開始時に、この技術を使った「ダイナミックフォト」機能を同サイトで提供。さらに、切り抜いた被写体に動きをプラスし、キャラクターが曲に合わせてダンスを踊る「DPアニメーション」へと進化させました。

“撮る”“創る”“送る”、 さらに広がる楽しみ方

「DPアニメーション」によって、写真を「撮る」楽しみや、アニメーションを「創る」楽しみだけでなく、できた作品を友人や家族、親戚にメールで「送る」楽しみや、サイト上のギャラリーに投稿してコメントし合っ

たり、SNSで仲間と「共有する」楽しみも生まれます。さらに、新たに提供するスマートフォン用アプリケーションでは、撮った写真を時と場所を問わずに、手軽に作品にして送れます。これによって、コミュニケーションツールとしての使い勝手を、さらに高めます。カシオは、今後も「1枚の写真からできること」を追求し、新しい写真の楽しみ方を提案します。

DPアニメーション作成の流れ

Step 01

1枚の写真から
切り抜き



切り抜き



合成



Step 02

背景と合成

Finish

完成



Step 03

ダンス&音楽設定

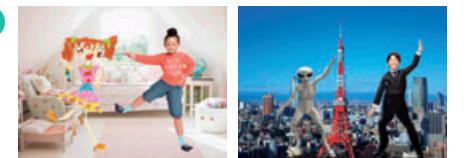
- ヒップホップ
- ツイスト
- ブレイクダンス
- フラダンス など

作品の楽しみ方

メール送信



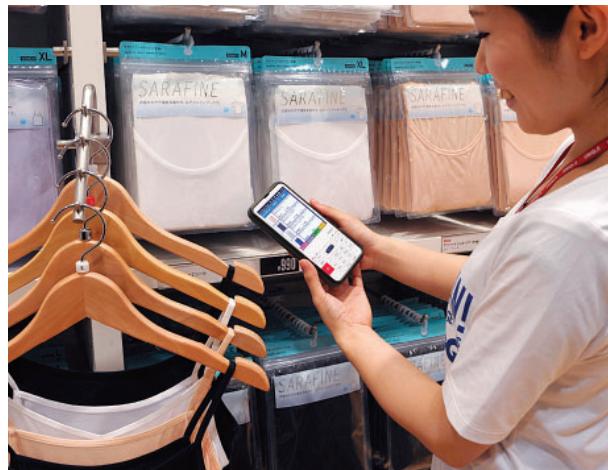
投稿・SNS共有



TOPIC

01 スマートコミュニケーター IT-300をユニクロに納入

業務用コミュニケーション端末のIT-300が、株式会社ファーストリテイリングがグローバルに展開するアパレルブランド「ユニクロ」の店舗スタッフ向け端末として採用され、2011年9月より本格導入が始まりました。国内・海外の店舗スタッフが常にIT-300を携帯して、商品情報の照会から在庫の確認・発注までを売場で行い、店舗でのサービス向上や業務の効率化、コミュニケーション強化を図ります。導入にあたっては、IT-300の耐衝撃性や機能性、操作性に加え、店舗での使用を考慮した携帯性やデザイン性が高く評価されました。



TOPIC

02 電子辞書が中国初の「指定電子辞典」として認証

2011年7月、当社の中国向け電子辞書が中国日本語教育学会（中国語名「中国語教学研究会」）より「指定電子辞典」の認証を受けました。同学会は、日本語学部を有する中国の大学340校が加盟する権威ある学会で、国家教育部が所管しています。今回、大学での奨学基金設立や日本語弁論大会の主催、学会への賛助、図書館への電子辞書寄贈など、当社の中国における日本語教育への長年にわたる貢献が評価され、同国初の認証となりました。今年6月に日本語学習用や高校生用など5モデル、8月には中学生用1モデルを発売しています。



E-B300

TOPIC

03 SRI株価指標「DJSI Asia Pacific」構成銘柄に採用

2011年9月、当社は社会的責任投資（SRI）の株価指標である「Dow Jones Sustainability Indexes（DJSI）」のアジア・太平洋版「DJSI Asia Pacific」の2011-2012年度構成銘柄として採用されました。「DJSI」は、経済・環境・社会の3分野にわたり、持続可能性の観点から企業を評価するものです。



TOPIC

05 夏季節電対応

今夏の電力需給逼迫に対する節電施策として、国内のグループ各社では空調温度の設定変更に伴うクールビズの実施期間拡大や照明の一部撤去・消灯、事務機器・電気機器の使用制限、エレベーターの一部停止などに加え、水曜日への会社休日の振替や一部製造拠点における勤務時間の夜間シフトなどを実施しました。これにより、電力使用制限令に定められた昨年比15%削減目標に対して、8事業所合計で29%削減を達成しています。

TOPIC

04 カシオアメリカが「エネルギースター」を獲得

2011年6月、カシオアメリカのオフィスビルが「エネルギースタービルディングラベル」を取得しました。「エネルギースター」は、米国環境保護庁が定める省エネ規格です。省エネルギー対策として、ピーク電力の削減、モーションセンサー照明スイッチの導入、倉庫への節電装置の設置などを実施し、今回の認証取得に至りました。



カシオアメリカのオフィスビル



業績のご報告

● Performance Report

○当第2四半期連結累計期間の業績概要

当上半期における内外経済は、東日本大震災からの復興への兆しが見え始めたものの、超円高水準の定着、欧州諸国の信用不安の拡大、米国の景気減速、新興国のインフレ懸念等により、依然として極めて先行き不透明な状況で推移しました。

この環境下、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年度の事業統合による子会社の連結除外に伴う減収要因がありましたが、コンシューマは1,057億円となりました。時計は「G-SHOCK」や「EDIFICE」といったブランド製品が中国や北米を中心とした海外で引き続き好調に推移しました。シ

ステムは211億円となりました。その他は233億円となりました。

損益につきましては、コンシューマは58億円の営業利益となりました。時計や電子辞書は引き続き高収益性を維持しました。システムは震災後の法人需要の冷え込みにより、11億円の営業損失、その他は1億円の営業利益となりました。この結果、調整後の連結合計として31億円の営業利益となりました。また、経常利益は24億円、四半期純利益は9億円となりました。

主要財務指標(連結)

科目	第2四半期連結累計期間		
	2011年度	2010年度	2009年度
経営成績			
売上高	(百万円) 150,202	176,361	197,298
営業利益	(百万円) 3,163	5,272	△ 14,913
経常利益	(百万円) 2,466	5,069	△ 12,929
四半期純利益	(百万円) 907	2,558	△ 10,891
1株当たり四半期純利益	(円) 3.37	9.32	△ 39.26
財政状態			
総資産	(百万円) 380,584	376,312	409,808
純資産	(百万円) 145,982	149,533	164,865
その他			
設備投資額	(百万円) 3,426	3,137	5,378
減価償却費	(百万円) 3,197	3,715	5,759

○セグメント別の状況

15.6%

売上高 23,363百万円

●その他

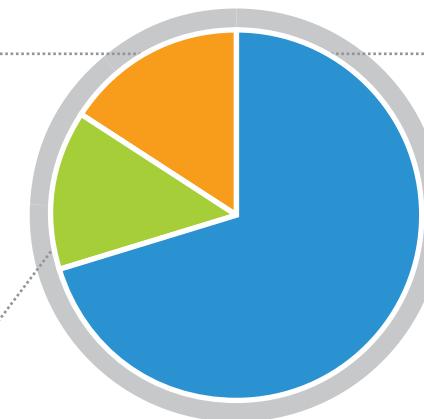
WLP受託加工、LCD、金型等

14.0%

売上高 21,102百万円

●システム

ハンディターミナル、電子レジスター、オフィス・コンピューター、ページプリンタ、データプロジェクター等



70.4%

売上高 105,737百万円

●コンシューマ

ウォッチ、クロック、電子辞書、電卓、電子文具、電子楽器、デジタルカメラ等

合計 150,202百万円

○通期の業績見通し

現時点での平成24年3月期の連結業績予想につきましては、上期実績は計画比上振れましたが、世界的な経済環境の不透明感を勘案し、前回予想(平成23年5月17日公表)を据え置いております。

当グループは今後も全世界で通用する独自技術を活かした新製品の積極的な世界展開により、長期的視点に立った収益力強化、経営・財務体質強化に取り組みます。

2011年度通期業績見通し(連結)

売上高	3,300億円 (前期比 △3.4%)
営業利益	200億円 (前期比 +66.1%)
経常利益	180億円 (前期比 +53.8%)
当期純利益	100億円 (前期比 +76.0%)

要約財務諸表(連結)

● Financial Data

貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期連結会計期間 (2011年9月30日現在)	前連結会計年度 (2011年3月31日現在)	科目	当第2四半期連結会計期間 (2011年9月30日現在)	前連結会計年度 (2011年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	246,317	269,150	流動負債	103,809	117,886
現金及び預金	46,082	41,114	支払手形及び買掛金	37,745	51,688
受取手形及び売掛金	50,077	61,744	短期借入金	13,237	14,800
有価証券	72,104	84,376	1年内返済予定の長期借入金	10,000	10,000
製品	31,486	31,586	未払法人税等	2,485	2,900
仕掛品	4,561	5,147	製品保証引当金	845	875
原材料及び貯蔵品	9,543	8,694	事業譲渡損失引当金	1,569	—
その他	33,035	37,069	その他	37,928	37,623
貸倒引当金	△ 571	△ 580	固定負債	130,793	131,338
固定資産	134,267	133,306	社債	25,000	25,000
有形固定資産	65,383	66,433	新株予約権付社債	50,000	50,000
土地	38,265	38,319	長期借入金	38,000	38,000
その他(純額)	27,118	28,114	退職給付引当金	11,329	10,696
無形固定資産	5,991	6,170	役員退職慰労引当金	1,812	2,785
投資その他の資産	62,893	60,703	その他	4,652	4,857
投資有価証券	39,727	45,278	負債合計	234,602	249,224
その他	23,196	15,476	(純資産の部)		
貸倒引当金	△ 30	△ 51	株主資本	159,275	162,939
			資本金	48,592	48,592
			資本剰余金	65,703	65,703
			利益剰余金	53,569	57,233
			自己株式	△ 8,589	△ 8,589
			その他の包括利益累計額	△ 13,421	△ 9,808
			その他有価証券評価差額金	291	1,733
			繰延ヘッジ損益	△ 239	△ 238
			為替換算調整勘定	△ 13,473	△ 11,303
			少数株主持分	128	101
			純資産合計	145,982	153,232
資産合計	380,584	402,456	負債純資産合計	380,584	402,456

損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 (2011年4月1日から 2011年9月30日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (2010年4月1日から 2010年9月30日まで)
売上高	150,202	176,361
売上原価	97,854	119,037
販売費及び一般管理費	49,185	52,052
営業利益	3,163	5,272
営業外収益	1,020	1,146
営業外費用	1,717	1,349
経常利益	2,466	5,069
特別利益	135	25
特別損失	6,406	408
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△ 3,805	4,686
法人税等	△ 4,739	2,605
少数株主損益調整前四半期純利益	934	2,081
少数株主利益又は少数株主損失(△)	27	△ 477
四半期純利益	907	2,558

キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 (2011年4月1日から 2011年9月30日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (2010年4月1日から 2010年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,712	4,152
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,882	△ 7,093
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,541	3,159
現金及び現金同等物の四半期末残高	112,904	105,936

セグメント情報

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 (2011年4月1日から 2011年9月30日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (2010年4月1日から 2010年9月30日まで)
売上高*		
コンシューマ	105,737	134,185
システム	21,102	22,895
その他	23,363	19,281
合計	150,202	176,361
セグメント利益又は損失(△)		
コンシューマ	5,890	7,518
システム	△ 1,127	△ 793
その他	158	313
調整額	△ 1,758	△ 1,766
合計	3,163	5,272

*売上高について、セグメント間の取引は相殺消去しております。

地域別売上高

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 (2011年4月1日から 2011年9月30日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (2010年4月1日から 2010年9月30日まで)
国内	金額 66,342	84,222
	構成比(%) 44.2	47.8
北米	金額 16,916	23,180
	構成比(%) 11.3	13.1
欧州	金額 25,310	28,793
	構成比(%) 16.8	16.3
アジア・その他	金額 41,634	40,166
	構成比(%) 27.7	22.8

詳細はホームページ「投資家情報サイト」でご覧いただけます。

<http://www.casio.co.jp/ir/>

株式情報

● Stock Information

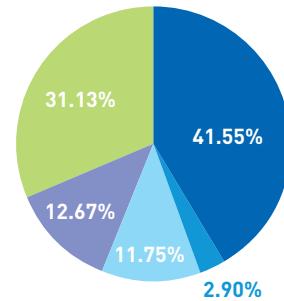
株式の状況 (2011年9月30日現在)

発行可能株式総数	471,693,000株
発行済株式の総数	279,020,914株
株主数	58,601名

○ 所有状況

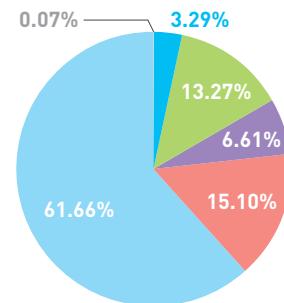
所有者別内訳

- 金融機関 115,917,558株 (株主数 81名)
- 証券会社 8,097,453株 (株主数 62名)
- その他の法人 32,794,452株 (株主数 458名)
- 外国法人等 35,345,251株 (株主数 352名)
- 個人・その他 86,866,200株 (株主数 57,648名)



所有株式数別内訳

- 百株未満 194,438株 (株主数 4,371名)
- 百株以上 9,153,784株 (株主数 34,222名)
- 1千株以上 37,034,401株 (株主数 18,983名)
- 1万株以上 18,430,479株 (株主数 836名)
- 10万株以上 42,132,500株 (株主数 141名)
- 100万株以上 172,075,312株 (株主数 48名)



大株主 (2011年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	14,957	5.56
日本生命保険相互会社	13,669	5.08
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	13,488	5.02
有限会社カシオプロス	10,000	3.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	9,865	3.67
株式会社三井住友銀行	6,821	2.54
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	4,867	1.81
榎尾 俊雄	4,362	1.62
野村信託銀行株式会社(投信口)	4,261	1.59
三井住友海上火災保険株式会社	4,122	1.53

(注) 持株比率は自己株式(10,167,364株)を控除して計算しております。
また、自己株式は上記大株主からは除外しております。

株価の推移



会社情報

● Company Profile

会社概要 (2011年9月30日現在)

商号	カシオ計算機株式会社
英文商号	CASIO COMPUTER CO., LTD.
本社	東京都渋谷区本町一丁目6番2号 TEL : 03-5334-4111 (代表)

設立年月日	1957(昭和32)年6月1日
資本金	48,592,025,877円
従業員数	2,664名

役員 (2011年9月30日現在)

取締役

代表取締役社長

榎尾 和雄*

代表取締役副社長

榎尾 幸雄*

専務取締役

村上 文庸* (コンシューマ事業部長)

常務取締役

高木 明徳* (財務・IR担当)

中村 寛* (営業本部長)

榎尾 彰* (営業本部 副本部長 兼 システム事業部長)

取締役

高須 正* (知的財産 兼 環境担当)

高島 進* (研究開発担当)

武市 浩一* (総務人事統轄部長)

増田 裕一* (時計事業部長)

榎尾 和宏* (DI事業部長)

石川 博一 (社外取締役)

*印の取締役は執行役員を兼務しています。

監査役

監査役(常勤)

本多 健 (社外監査役)

寺尾 康史 (社外監査役)

監査役

大徳 宏教 (社外監査役)

執行役員

取締役を兼務する者以外の執行役員は以下のとおりです。

大埜 修 (生産資材統轄部長)

矢澤 篤志 (業務開発部長)

持永 信之 (VP事業部長)

守屋 孝司 (営業本部 戦略統轄部長)

中村 均 (営業本部 国内営業統轄部 副統轄部長)

榎尾 哲雄 (営業本部 CS統轄部長)

沖室 敏治 (営業本部 海外営業統轄部 副統轄部長)

外山 秀之 (総務人事統轄部 人事部長)

泉 徹郎 (システム事業部 副事業部長 兼 CXDネクスト社長)

榎尾 隆司 (宣伝部長 兼 カシオコミュニケーションプレインズ社長)

中山 仁 (QV事業部長)

高野 晋 (財務統轄部長)

山岸 俊之 (経営統轄部長)

小林 誠 (秘書渉外部長)

株主メモ

事業年度 定時株主総会 基準日

毎年4月1日から翌年3月31日まで
毎年6月開催
定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日(中間配当制度はございません。)
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関

株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)

東京都中央区八重洲二丁目3番1号
住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) (ホームページ)

☎ 0120-176-417(受付時間 平日午前9時～午後5時)
<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

単元株式数 公告の方法

100株
電子公告
下記の当社ホームページに掲載する。
<http://www.casio.co.jp/ir/>
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない
事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載する。
東京

上場証券取引所

※株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関である住友信託銀行株式会社は、2012年4月1日付で商号を「三井住友信託銀行株式会社」に変更する予定です。なお、郵便物送付先の住所及び電話照会先の電話番号に変更はございません。

株式に関する住所変更等 のお届出及びご照会について

株式に関する各種お手続き(住所変更、配当金の振込指定、単元未満株式の買取・買増請求など)につきましては、証券会社に口座を開設されている株主様は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

本報告書に関するお問い合わせ先

カシオ計算機株式会社
総務人事統轄部 総務部 総務課
TEL : 03-5334-4845

皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 6952

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールにより
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、
右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 TEL : 03-5777-3900(平日10:00～17:30) MAIL : info@e-kabunushi.com

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号

UD
FONT

